

地区防災計画作成・提案マニュアル

(案)

令和4年3月

— 枚方市 —

## - 目 次 -

1. はじめに .....	1
2. 「地区防災計画」作成の基本方針等 .....	1
(1) 地区防災計画の提案	
(2) 地区防災計画の範囲	
(3) 地区防災計画に定める標準的な項目	
3. 計画作成に際しての留意事項 .....	2
(1) 「自助」、「共助」の仕組みづくり	
(2) 実践的な計画づくり	
(3) 計画の作成スケジュールについて .....	3
(4) 行政等からの参考意見	
4. 計画提案の方法 .....	3
(1) 「計画提案」のフロー図	
(2) 地域防災計画への反映	
(3) 計画提案に必要な書類 .....	4
(4) 提出期限	
(5) 提出先	
5. 計画の見直し .....	4
(1) 計画の見直し	
(2) 再度の計画提案	
6. 地区防災計画の作成・運用に際しての市の支援 .....	4
(1) 地区防災計画、まち歩きによる防災マップ作成支援 .....	5
(2) 出前講座による防災学習支援	

(3) 避難所開設キットの配付（地区防災計画【自治会館避難所版】）

7. 地区防災計画【全体版】の作成工程（例） ..... 6

8. 参考資料 ..... 7

## 1 はじめに

---

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災が契機となり、地域のきずなの大切さや 地域における自発的な自助・共助による防災活動の重要性が認識されることとなりました。そして、平成23年3月に発生した東日本大震災を経て、自助・共助の重要性が改めて認識されているところです。

このような状況を踏まえ、平成25年6月に災害対策基本法が改正され、市町村の一定の地区内の居住者及び事業者(地区居住者等)による自発的な防災活動に関する「地区防災計画制度」が創設されました。

本制度は、市町村の判断で地区防災計画を市町村地域防災計画に規定するほか、地区居住者等が、市町村防災会議に対し、市町村地域防災計画に地区防災計画を定めることを提案することができる仕組み(計画提案)を定めています。

これらを踏まえ、市では、それぞれの地区の特性を踏まえた自主・自律的な「地区防災計画」の作成を促進することを目的として「地区防災計画作成マニュアル」を定めました。

## 2 「地区防災計画」作成の基本方針等

---

### (1)地区防災計画の提案

「地区防災計画」は地区居住者等からの提案を基本とします。

災害対策基本法第42条の2では「地区居住者等は、共同して、市町村防災会議に対し、市町村地域防災計画に地区防災計画を定めることを提案することができる。」と規定されています。

市では、地区防災計画が「自助」、「共助」を中心とした地区居住者等の自発的な防災計画であることに鑑み、その案は地区居住者等において自主的に作成・提案すること(以下、「計画提案」という。)を基本方針とし、本市地域防災計画に定められた防災活動と地区居住者等による地区防災計画に定められた防災活動を連携させ、地域防災力の向上を図ることを目指します。

### (2)地区防災計画の範囲

地区防災計画は校区及び自治会等の地域活動の実績が認められる範囲を対象とします。

地区防災計画対象とする範囲については、災害対策基本法に特段の定めはありませんが、本市では校区自主防災組織が中心となって地域防災に取り組んでいることから平時より校区及び自治会等の地域活動の実績が認められる範囲を対象とします。

### (3)地区防災計画に定める標準的な項目

地区防災計画は組織の規模やコミュニティの成熟、内容等によって、差異が生じることが予測されます。そのため、本市では、地区居住者等が地域等の課題について自由に設

定し、地区防災計画として提案する「全体版(地域提案型)」と、自治会館の避難所利用や校区をまたぐ広域避難などテーマに特化した「テーマ特化型」の地区防災計画をあらかじめ想定し、それぞれに応じた支援を実施します。

本マニュアルでは参考資料として「全体版(地域提案型)」の地区防災計画に定める標準的な項目・内容について記載した「地区防災計画(ひな形)」を添付しています。

なお、地区防災(ひな形)に定める主な項目例は以下のとおりです。

- ①対象地区の範囲
- ②基本方針(目標)
- ③自然特性
- ④社会特性
- ⑤災害特性
- ⑥防災活動体制
- ⑦平常時の活動
- ⑧発災直前の活動
- ⑨災害時の活動
- ⑩復旧期の活動
- ⑪防災訓練の実施
- ⑫防災訓練の検証
- ⑬防災意識の普及啓発
- ⑭計画の見直し

### 3 計画作成に際しての留意事項

---

#### (1)「自助」、「共助」の仕組みづくり

当該地区居住者等が自ら又は相互に連携・協力して地区の防災力を向上するための仕組みを作りましょう。

#### (2)実践的な計画づくり

次の視点を踏まえた「適切な情報」の収集・発信と「適切な行動」の実践につながる計画としましょう。

##### ①災害リスクの把握

自分が住んでいる地区で起こり得る災害について、前兆や避難の方法を確認しましょう。

##### ②地区を知る

災害危険箇所や脆弱な施設等を把握した上で防災マップを作成し、要配慮者(避難行動要支援者)対策や避難する場所までの経路等を決めましょう。

### ③知識を活かす

自主防災組織等の活動などで得た、防災・減災対策の知識を活かし、災害時に実行しましょう。

### (3)計画の作成スケジュールについて

効率よく計画を作成するため、作成行程(スケジュール)をつくりましょう。

※「地区防災計画の作成行程(例)」については6ページを参照。

### (4)行政等からの参考意見

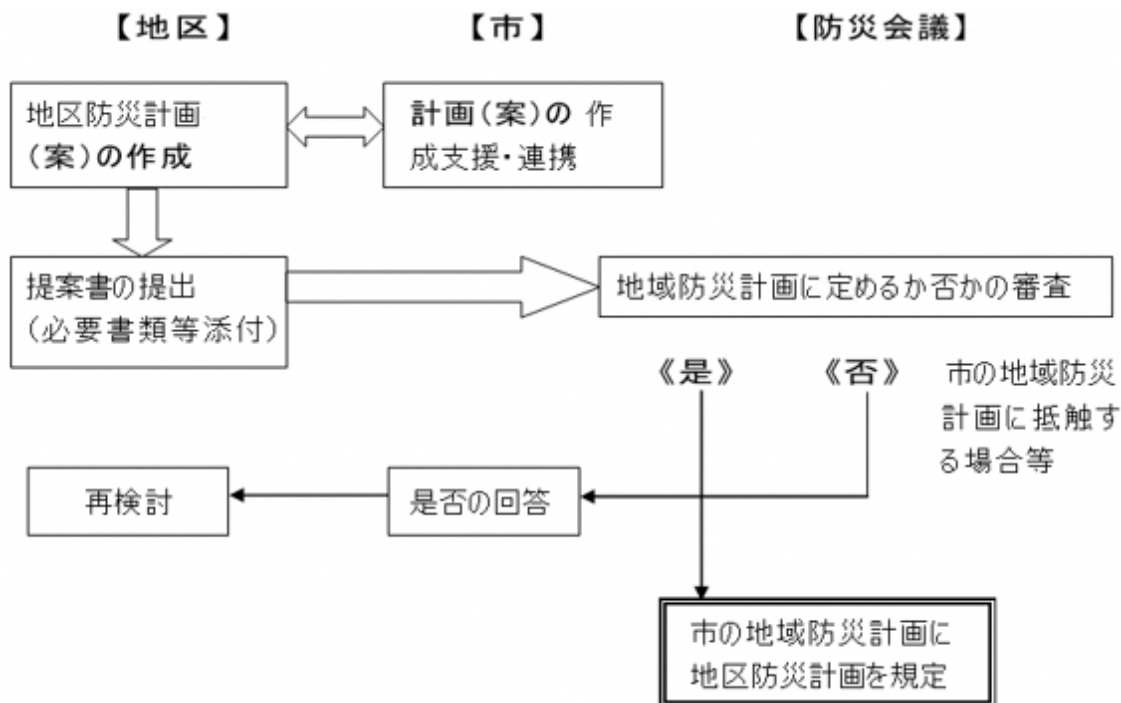
行政の出前講座等も活用しながら計画を作成しましょう。

## 4 計画提案の方法

地区防災計画制度には、地区居住者等が、市町村防災会議に対し、市町村地域防災計画に地区防災計画を定めることを提案することができる仕組み(計画提案)が定められています。

「計画提案」に必要な手続きは以下のとおりです。

### (1)「計画提案」のフロー図



### (2)地域防災計画への反映

枚方市防災会議において枚方市地域防災計画に定める必要があると認められた時は、

地域防災計画の資料編に策定した校区(自治会)名、地区防災計画名、策定年度等を掲載します。※全体版の地区防災計画に限ります。

また、地域防災計画に定められた地区防災計画は本市ホームページに掲載します。

掲載の際には、個人情報等の非公開情報は掲載可否を確認した上で、否であれば非公開とします。

### (3) 計画提案に必要な書類

#### ① 地区防災計画提案書(様式1)・・・1部

※7ページ参照

#### ② 地区防災計画(案)・・・1部

#### ③ 申請者の住所が確認できる証明書の写し・・・1部

※住民票・マイナンバーカード・運転免許証等、地区内居住者であることが分かる公的証明書

### (4) 提出期限

原則として、毎年11月末日までに受理した提案書について、その年に開催される防災会議に付議します。

### (5) 提出先

枚方市役所 別館3階 危機管理室に持参により提出して下さい。

## 5 計画の見直し

---

### (1) 計画の見直し

計画は社会情勢の変化など必要に応じて適宜見直して下さい。

この見直しにおいて、当初計画と大きな差異が生じた場合(ここでいう見直しには、役員の変更等軽微なものを除きます。)には、市に変更した内容を報告して下さい。

再度、防災会議での検討が必要になる場合があります。

### (2) 再度の計画提案

防災会議での検討が必要な再度の「計画提案」の手続きについては、「4 計画提案の方法」に準じます。

## 6 地区防災計画の作成・運用に際しての市の支援

---

「地区防災計画(案)」の作成支援及び計画に基づく地区の防災訓練等実施への支援などを行います。

(1)地区防災計画、まち歩きによる防災マップ作成支援

地区防災計画の作成や、まち歩きによる防災マップの作成について支援を行います。

(2)出前講座による防災学習支援

地域での防災学習会などに市職員を派遣し、出前講座を実施します。

(3)避難所開設キットの配付(地区防災計画【自治会館避難所版】)

地区防災計画【自治会館避難所版】を策定した自治会に対し、以下の物品を配付します。

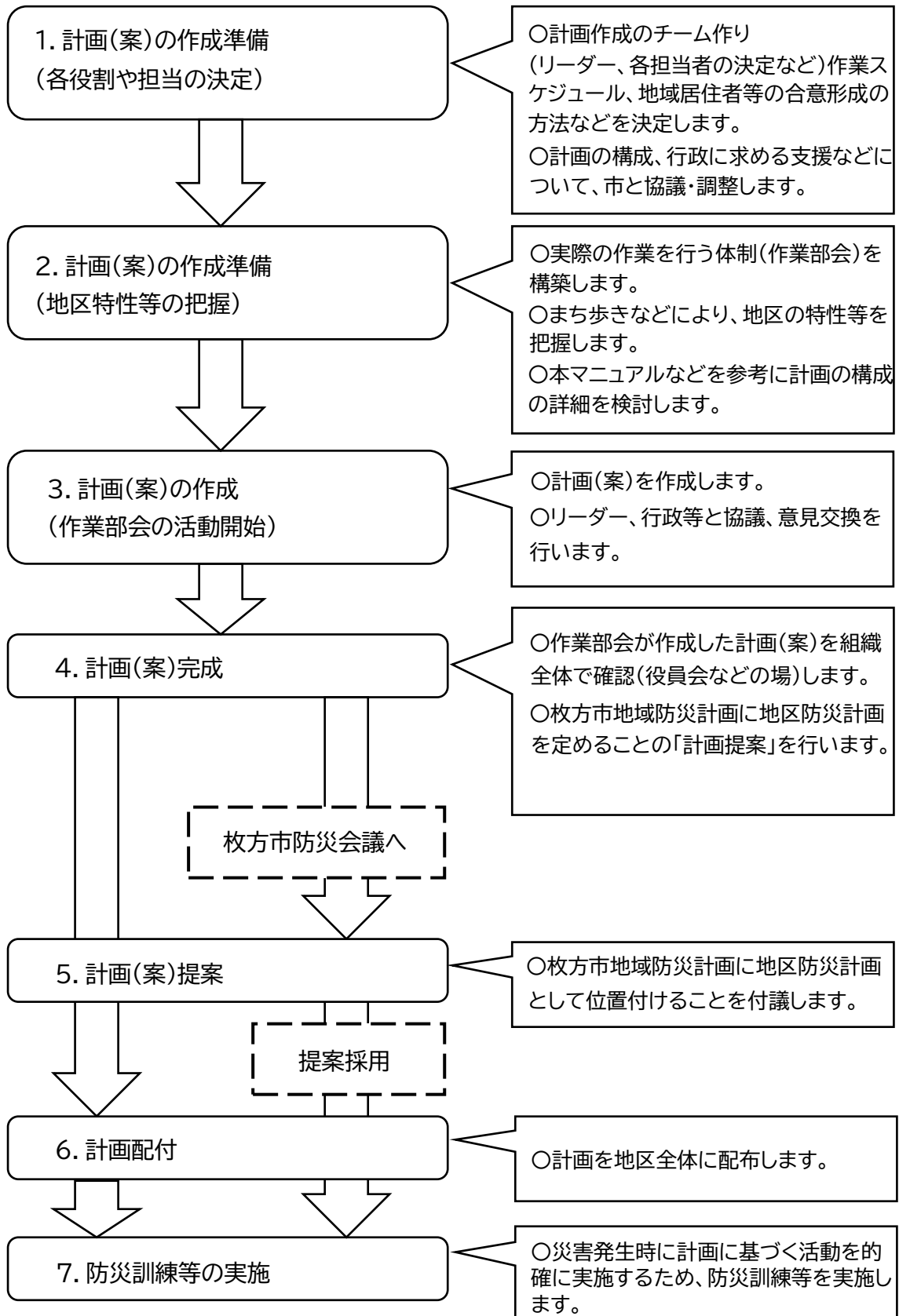
収納ボックス		
①	物品	数量
②	45L 半透明ポリ袋	30 枚
③	養生テープ	2 個
④	スケッチブック (A4 サイズ)	1 冊
⑤	ボールペン (0.7mm)	10 本
⑥	マスク	50 枚
⑦	手指消毒液	1 本
⑧	雨合羽	2 枚
簡易ベッド		2 台
パーティション		2 台
アルファ化米		50 食 (1 箱)
簡易トイレ		100 回 (1 箱)
毛布		10 枚 (1 箱)



約 W120×D70×H70 (写真の場合のサイズ想定)  
※重ね方によって異なります。



## 7 地区防災計画【全体版】の作成工程(例)



## 8 参考資料

---

令和〇〇年〇〇月〇〇日

枚方市防災会議会長  
枚方市長 伏見 隆 様

提案代表者 〇〇 〇〇

### 地区防災計画提案書

見出しのことにつきまして、災害対策基本法第42条の2第2項の規定に基づき、枚方市地域防災計画に下記の地区防災計画を定めることについて、必要書類を添えて提案します。

#### 記

1. 計画名称「〇〇地区防災計画」

2. 提案者

校区（自治会）名	
代表者氏名	
住所	
電話番号	

3 添付書類

別紙1 「〇〇地区防災計画（案）」

別紙2

【このマニュアルに対するお問い合わせ先】

枚方市役所 危機管理室

〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1-20

TEL : (072)841-1270

FAX : (072)841-3092

Email: [kikikanri@city.hirakata.osaka.jp](mailto:kikikanri@city.hirakata.osaka.jp)

## 【参考】



町のイメージや防災の取組などの  
写真を貼り付け

# ひらかた地区防災計画

令和3年度版  
ごきんじょ  
「互近助力」

～見守り・支え合う力強い地域～

テーマを記入

## - 目 次 -

<b>1. 計画の対象地区の範囲</b> .....	<b>1</b>
<b>2. 基本的な考え方</b> .....	<b>1</b>
(1) 基本方針（目的）	
(2) 活動目標	
<b>3. 地区の特性</b> .....	<b>2</b>
(1) 自然特性	
(2) 社会特性	
(3) 災害特性 .....	<b>3</b>
(4) 防災マップ	
<b>4. 防災活動の内容</b> .....	<b>6</b>
(1) 防災活動の体制	
(2) 平常時の活動	
(3) 発災直前の活動	
(4) 災害時の活動	
(5) 復旧・復興期の活動	
<b>5. 実践と検証</b> .....	<b>9</b>
(1) 防災訓練の実施・検証	
(2) 防災意識の普及啓発	
(3) 計画の見直し	

## 1 計画の対象地区の範囲

---

本計画の対象範囲は「枚方地域」とする。

対象地域のエリアや地域防災マップを作成している場合はイメージ図を貼り付けましょう。



## 2 基本的な考え方

---

### (1) 基本方針（目的）

ひらかた地域の繋がりを活かして、防災を自らのこととし助け合い支えあう地域にする。

町の地区防災計画の基本方針(目的)を記入しましょう。

### (2) 活動目標

- ・朝の挨拶や日頃から声を掛け合い、災害時には助け合い、支え合う地域をめざす。
- ・防災を「自分ごと」として捉え、「防災意識の強い」地域をめざす。

地区防災計画を作成するために、基本方針に基づいた具体的な活動目標を記入しましょう。

(例)住民の防災意識の向上

自助・共助のまちづくり

避難行動要支援者に対する住民による支援体制など

### 3 地区の特性

---

#### (1) 自然特性

本地域の自然特性は、西に淀川が流れ東には生駒山系の山々がある。

瀬戸内気候区に属し、日照も多く比較的温暖な気候であるが、市内の気温は年々増加傾向にあり、近年夏季は猛暑日となる日や局地的な大雨が発生することも多い。

(例：沿岸部、内陸部、河川沿い、山沿い、山間部 …など)

グループワークで出た意見などを反映させた地域の特性について記載しましょう。

災害時に把握しておくべき自然特性に注意しましょう。

(例)河川沿い、山沿い、急傾斜地が多い …など)

#### (2) 社会特性

本地域の社会特性について、人口は北部・南部地域など市域に西側（京阪本線沿線）に多く分布している。

市内に存在する事業所、従業員数は減少傾向にあり、夜間人口が昼間人口よりも多く、典型的なベッドタウンである。また、北部地域を中心に高齢化が進んでおり、独居高齢者数も増加傾向にある。

グループワークで出た意見などを反映させた地域の特性について記載しましょう。

災害時に把握しておくべき社会特性に注意しましょう。

(例)

■都市型

商業施設や自動販売機設置数が多い。

■郊外型

住宅街(ベッドタウン)、大型ショッピングモールや広い駐車場がある。

■地域の人口比率

要配慮者(乳幼児、子ども、高齢者、障害者等)

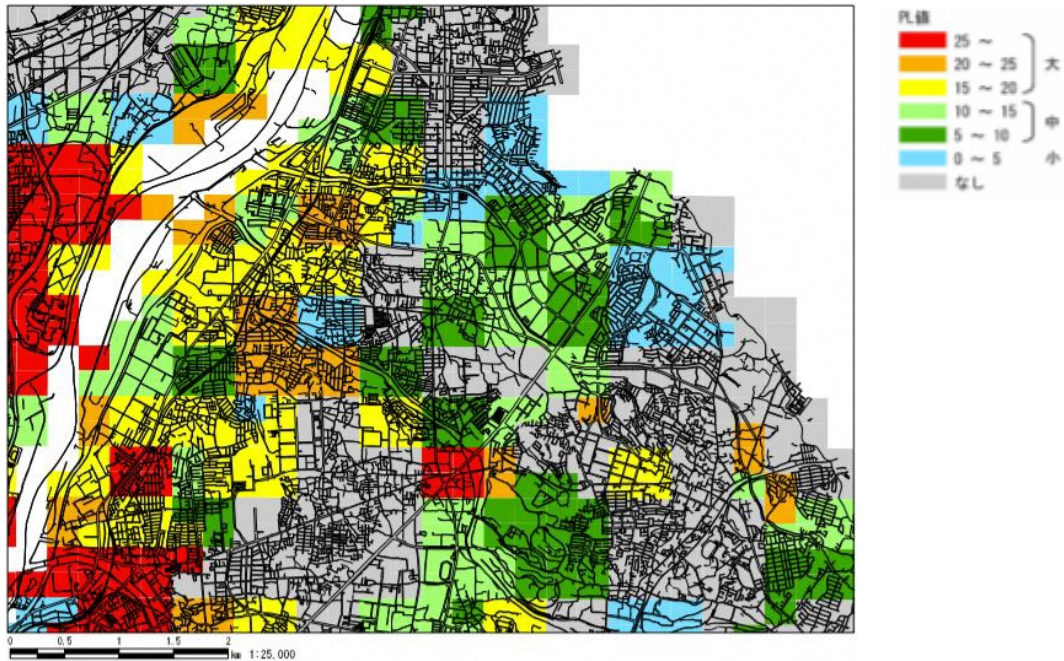
⇒避難行動における支援、避難所生活への配慮など

### (3) 災害特性

#### ①地震（全域共通）

a. 地震の想定…生駒断層帯地震（震度5強～7）

b. 液状化の可能性…あり



「あり」の場合、該当する範囲の「大阪府液状化の可能性」を貼り付けましょう。以下より確認及びダウンロードが可能です。

[http://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/keikaku\\_higaisoutei/sindobunpu\\_etc.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/keikaku_higaisoutei/sindobunpu_etc.html)

（参考資料として掲載しても構いません。）

#### c. 住民意見・認識

- ・山が住宅街のすぐ近くまで迫り、裏山が崩れてしまう危険のある地区がある。
- ・山が迫っていることに関連し、町全体として急な坂道が多い。
- ・河川が氾濫を起こす危険性は低いですが、近くにあるため池から水が溢れると地域一体が浸水する恐れがある。



避難所までの避難経路の中で、災害時通行止めや通行が危険になるおそれのある箇所を記入しましょう。



## ②土砂災害（山沿い、山間部、河川沿い）

### a. 土砂災害の危険性…あり

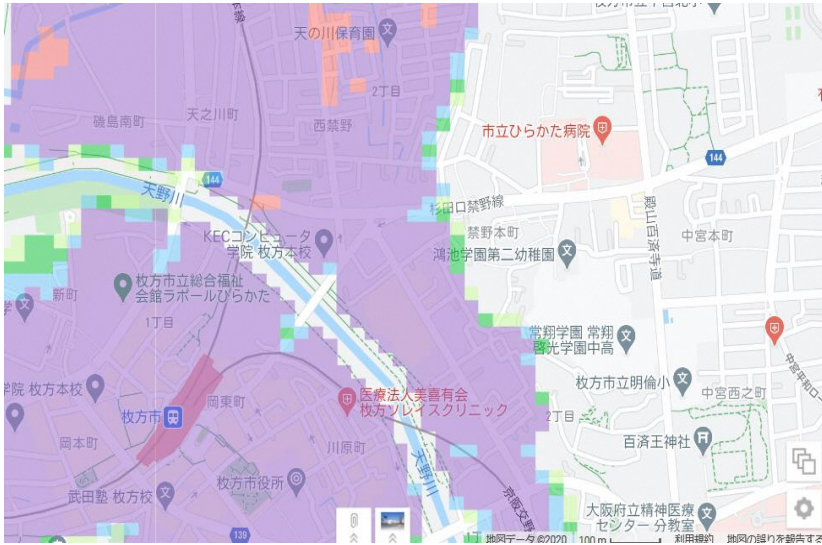


「あり」の場合、該当する範囲の「土砂災害避難地図」を貼り付けましょう。  
以下より確認が可能です。

<https://www.sonicweb-asp.jp/hirakata/>

★グループワークなどで出た意見や危険な場所などについて記載しましょう。

## b. 浸水の可能性…あり



「あり」の場合、該当する範囲の「浸水想定区域図」を貼り付けましょう。  
以下より確認が可能です。

<https://www.sonicweb-asp.jp/hirakata/>

## (4) 地域防災マップ

### **作成済みの場合**

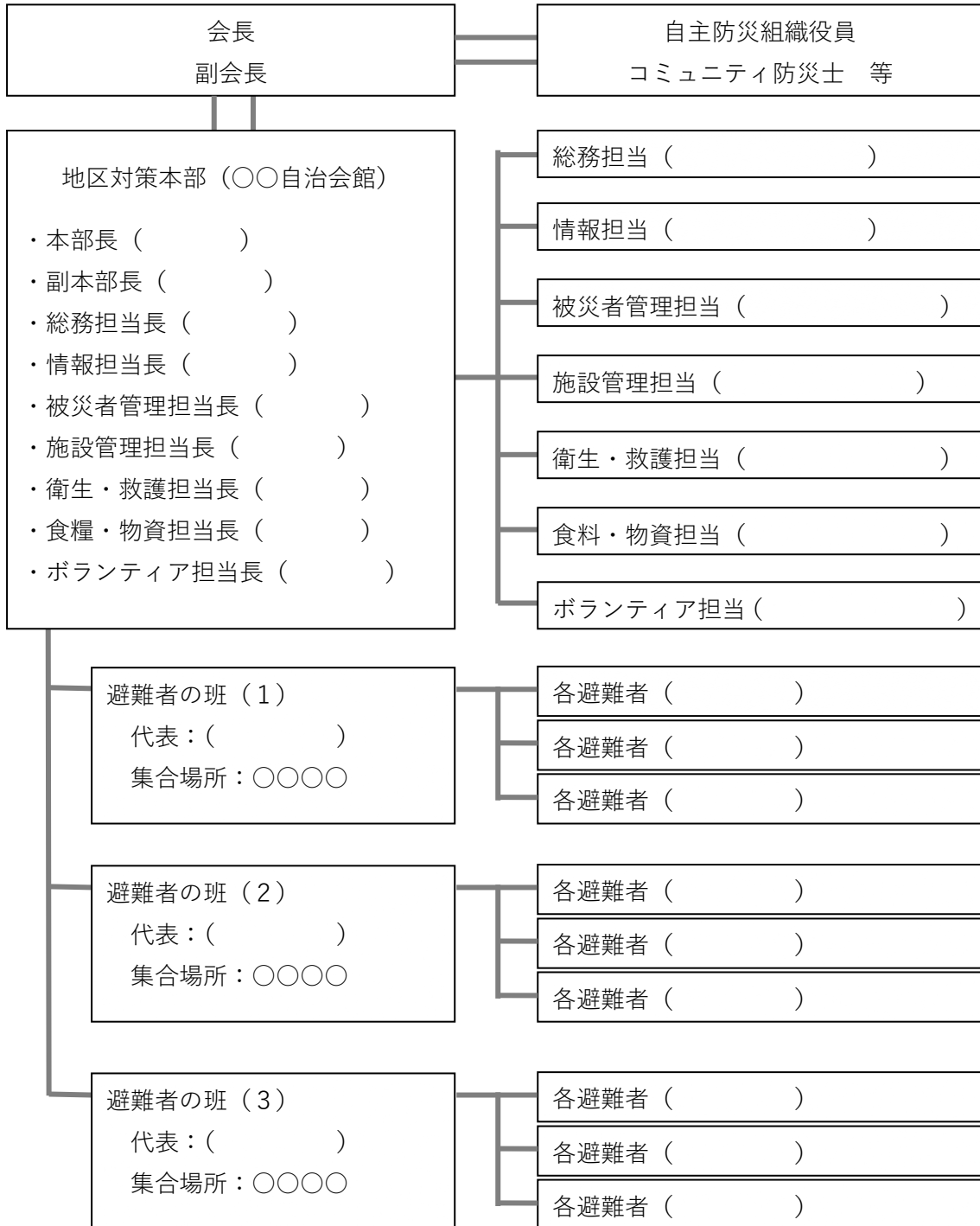
地域防災マップを貼り付けましょう。  
作成年月を記載し、修正が必要かどうか検討しましょう。

### **未作成の場合**

地域防災マップについて検討しましょう。

## 4 防災活動の内容（全域共通）

### （1）防災活動の体制



実情に合った連絡体制を記載しましょう。既に決まっている体制があれば、それを改善して使うこともできます。

## (2) 平常時の活動

### ①各家庭での備え

- ・家庭内で、連絡網や集合場所を話し合う。
- ・高齢で一人暮らしの方には、家具固定などの安全対策について、地域内での支援を検討する。
- ・冬場での避難に備え、平時から各家庭で毛布や衣類、日用品を準備しておく。

### ②意識啓発

- ・月1回の役員会で防災啓発に関する取組を検討する。
- ・地域での防災啓発イベントを実施する。

### ③防災資機材

保有している防災資機材の充実を図る。

災害時の動きを想定した上で、日頃からどのような備えをしておくか検討します。災害時や復旧・復興時にどのような活動をするか話し合った後に検討してもよいでしょう。

例：備蓄品及び防災倉庫の整備・管理、協力事業者との災害協定の締結、危険箇所の点検、指定避難所・避難路等の確認 …など

## (3) 発災直前の活動（土砂災害、水害時のみ）

- ①気象情報・避難情報等の確認を実施する。
- ②見回りや住民の所在確認等の状況把握を実施する。

災害種別や警報、避難情報の度合（避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示〈緊急〉）によって、どのような動きをするか、細かくシミュレーションすることが重要です。

例：情報収集・共有・伝達・連絡体制の整備、状況把握（見回り・住民の所在確認等）、避難判断・避難行動…など

#### (4) 災害時の活動

- ①自らの安全を確保し、家族等の安否を確認する。屋内にいる場合には必ず火元を消す。
- ②自らと家族等の安全が確保出来た場合、自治会単位に指定されている近隣の退避場所  
へ集合する。
- ③近隣の退避場所へ集合した後、指定避難所へ避難する。

##### 【自治会館

自治会名	近隣退避場所	第1次避難所
●●自治会	××自治会館	△△小学校

行政の支援や救助が届かない又は間に合わない状況では、特に自助、共助による助け合いが重要となります。想定外の事態に備えて、地域の力で生き延びる体制づくりをしましょう。

例：救出及び救助、身の安全の確保、出火防止・初期消火、避難所運営・避難所外避難者への支援 …など

#### (5) 復旧・復興期の活動

- ①●●校区避難所運営マニュアルに基づき、避難所を運営する。

家屋の被害状況によっては、長期に渡る避難所生活が強られる場合があります。炊きだしや支援物資の運搬など、地域で協力して被災者への支援を行いましょう。

例：被災者への支援、復旧・復興活動の促進 …など

## 5 実践と検証

---

### (1) 防災訓練の実施・検証

#### ① 総合防災訓練

●月

#### ② 自治会訓練

×月

#### ③ 振り返り会議

△月

現状の防災訓練の内容を列記し、今後、本計画の内容を実行するためにはどのような改善や新たな訓練が必要となるか検討しましょう。

### (2) 防災意識の普及啓発

(出前講座等の受講や、枚方市地域防災推進員等の活動について記載)

防災を考える上で、個人での備えは重要です。防災意識の普及啓発のためにまちでできることを話し合しましょう。

### (3) 計画の見直し

地区防災計画は、計画して完成ではなく、いざという災害時に活用できてこそのものである。訓練前や訓練後、その他役員会などでの計画の見直しを行う。

今後の活動イメージとして・・・

#### ①防災体制の見直し

役員等の災害時における役割、老人会や民生委員との連携促進など実践に即した動きを検討。

#### ②防災訓練の見直し

実践に即した積み上げの訓練となるよう定期的な見直しを行う。